

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（平成 30 年度補正予算措置分）の実施方針

平成 31 年 2 月 28 日  
ガバニングボード決定

「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」（平成 26 年 5 月 23 日 総合科学技術・イノベーション会議決定）に基づき、平成 30 年度補正予算で措置された A I 関係の研究開発を実施する対象課題、プログラムディレクター、研究開発計画の基本的事項及び対象課題ごとの配分額を次のとおり定める。

配分額：20.0 億円

対象課題	プログラムディレクター	研究開発計画の基本的事項	配分額 (億円)
ビッグデータ・AI を活用したサイバ ー空間基盤技術	安西 祐一郎 慶應義塾 学事顧問・同大学名 誉教授 独立行政法人日本学術振興会 顧問・学術情報分析センター所 長	スマートシティ分野、パーソナルデータ 分野における国内外関連事業の整理・構 造化や実証事業を通じて、都市 OS 設計、 国際標準化、データ連携等に資するアー キテクチャを設計・構築し、スマートシ ティの実現やパーソナルデータの円滑な 連携・流通を加速する。	10.0
自動運転（システ ムとサービスの拡 張）	葛巻清吾 トヨタ自動車(株) 先進技術開発カンパニー フェロー	地理系データを活用した他分野連携の実 証事業や既存関連事業等の整理・構造化 等を通じて、データ連携、国際標準化等 に資するアーキテクチャを設計・構築 し、自動運転の社会実装を加速する。	4.0
スマートバイオ産 業・農業基盤技術	小林 憲明 キリン(株) 取締役常務執行役 員 兼 キリンホールディング ス(株) 常務執行役員	地理系データを活用した他分野連携の実 証事業や既存関連事業等の整理・構造化等 を通じて、国際標準化、データ連携等に 資する、生産から流通・消費、海外市場や輸 出入も含めたアーキテクチャを設計・構築 し、スマートフードチェーンの社会実装を 加速する。	2.0
国家レジリエンス (防災・減災)の強 化	堀 宗朗 東京大学地震研究所 巨大地震津波災害予測研究セン ター 教授・センター長	地理系データを活用した他分野連携の実 証事業や既存関連事業等の整理・構造化 等を通じて、国際標準化、データ連携等 に資するアーキテクチャを設計・構築 し、災害情報の円滑な共有や平時での活 用等を加速する。	4.0